



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507
<http://catholic-kofu.com>
発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつづやき

甲府・塩山主任司祭 白木 信一

12月はじめ、一人の女性から「そちらでマリア像の顔を見られますか」と問う電話があり、ルルドのことを紹介した。その方が言われるには、以前にも同じ問い合わせをし、私が同じことを答えたとのことだった。その時には、電話だけで落ち着いたので実際には教会に行くことはなかったので、場所を教えて欲しいとのこと。前回のように、電話だけで落ち着くといいなと思いながら、場所をお伝えした。

数分後司祭館の呼び鈴が鳴ったので出てみると、その電話の方だったのでルルドへ案内した。その後しばらくしてまた呼び鈴が鳴り出てみると、同じ方だった。「私なんか死んだほうがいいんじゃないかと思って --- 」と、とても暗い顔つきでつづやかれたので、少しお話ししましょうかと招き、お話を聞いた。結局一時間以上お話を聞くこととなった。

現在のご主人に DV を含め随分と苦しめられているとのことだった。今は別居しておられるとのことだが、離婚したくても離婚できない。ご主人は絶対手放さないと豪語している。親族も避けるほどにひどい人だと、悪口ばかりが出てくる。聞いていて、ご主人は本当にひどい人だ、人として可哀想な人だと正直に感想を伝えると、その方も本当にそうなのですよと同意されていた。

その方のご主人は病気の爆弾を抱えているとのことだった。いつ死んでもおかしくないような病気を抱えているとのこと。その方は、孤独死を見るのがいやだから、きっぱりと見捨てることができないと言われた。これほど苦しめられているのに、死んだほうが良いとまで追い込まれているのに、最終的にはそのご主人を見捨てることができないでいる。

この方との話を通して、どんなひどい人間と思えるような人でも、神さまはその人のことを愛されているということは理解していたが、そんなひどい人にも見捨てない人が与えられるのだ、ということに気付かされたのであった。正直にその方にそのことをお話ししたら、私はとても苦しんでいるのにと、お答えになっていたが --- 。

最初に話し始めたときよりも、その方の表情が少し明るくなってこられたし、より元気になってこられたので、もういいかなと思いを終了させていただいた。しかし、まだ話を続けたい様子ではあった。その方は、今までこのことを誰にも、また身内にはなおさら話すことができなかったで、話せて少しすっきりしたと言って帰っていかれた。

胸のうちに溜まっていたものが外に吐き出せたのだろう。この方のように、外に吐き出すことができなくて、苦しんでおられる方々が多いのだろうか --- ?お話を聞くだけで、その方の重荷が少しでも軽くなるのであれば、できる限り応えていきたいものだ、と思わされる出来事だった。

お知らせ(2月)

1. 四旬節・聖週間及びご復活祭

2月14日(水)(灰の水曜日)より、四旬節に入ります。

節制に努め良い復活祭を迎える準備をいたしましょう。

具体的にお知らせしたいことは次の通りです。

① 灰の水曜日に使用する灰づくりのための今年の枝の回収

今年の枝の主日に祝福し、ご自宅にお持ち帰りになった蘇鉄の枝を

2月4日(日)と2月11日(日)に、お持ちいただき聖堂前の「枝の回収箱」に

お入れ下さるようお願いいたします。

② 灰の水曜日の灰の式とミサ

2月14日(水)10時30分より聖堂で行います。

なお、灰を受けられるのは、この日だけになりますのでご承知下さい。

当日は、駐車場が教会庭のみになりますので、可能な限り公共交通機関又は乗り合わせでお越し下さるようお願い申し上げます。

③ 四旬節献金について

灰の水曜日(2月14日)からご復活祭の前日(3月31日)まで四旬節献金を募ります。

献金は、指定のカリタスジャパン「四旬節 愛の献金」の緑の封筒(聖堂入口)に入れて、聖堂東口の「月定献金(維持費)」の箱に主日のミサの時に お入れ下さるようお願い致します。(※カリタスジャパン「四旬節2018」のリフレットを聖堂入口にあります。)

④四旬節 静修日

日時 3月10日(土)10:00~15:00

場所 聖堂

内容 講話とゆるしの秘跡

指導司祭 張神父様

⑤聖週間・復活祭

典礼歴	日時	開始時間	場所
受難(枝)の主日	3月25日	10時30分	聖堂
聖木曜日	3月29日	19時00分	聖堂
聖金曜日	3月30日	19時00分	聖堂
聖土曜日 (復活徹夜祭)	3月31日	19時00分	サンタルチア講堂
復活の主日	4月01日	10時30分	サンタルチア講堂

(注)聖週間・復活祭関係の諸行事及び典礼等の詳細は3月号教会だよりでお知らせします。

2. 受洗

受洗おめでとうございます。

2017年12月～2018年1月の外国語のミサで次の5名の方が受洗されました。

いつくしみ深い神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

お名前	洗礼名	受洗年月日	所属ブロック・G	国籍
Shimasaki VICTORIA	VICTORIA	2017.12.10	峡南	ブラジル
KAWAMURA ABRAAO	ABRAAO	2017.12.10	峡南	日本
KAWAMOTO ANA	ANA	2017.12.10	峡南	ブラジル
MIGJEL ANGEL KEITARO	MIGJEL ANGEL	2018.01.06	東	日本
LUCAS YASSUDA	LUCAS	2018.01.06	峡南	ブラジル

3. 2018年信徒大会

2月11日(日)主日のミサ後、聖堂で共同体運営規約第30条に基づく、信徒大会を開催します。詳細は、別ページの招集通知をご覧ください、万障お繰り合わせの上、ご参加をお願い致します。

4. 今月の早朝ミサ

2月の早朝ミサ(6時50分)は通常通り、毎週 火曜日、金曜日、土曜日に捧げられます。但し、2月2日(金)は、早朝ミサはお休みし、初金のミサが9時30分より捧げられその後、センターホールで「聖書を読む会」を行います。

【2月の早朝ミサはお休み：2月2日(金)、2月27日(火)】

5. キリスト教入門講座の補講

白木神父様のキリスト教入門講座補講の2月の開催予定は、次の通りです。

講座は、14時よりセンターホールで行います。

キリスト教について勉強したい方は、どなたでも参加できますのでお誘い合わせの上ご参加ください。

(開講予定日) 2月25日(日)、3月11日(日)、3月18日(日)を予定しております。

6. 教会委員会

3月11日(日)ミサ後、サンタ・ルチア講堂で開催します。

委員の皆様には、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

7. 典礼委員会

2月17日(土)10時から、センター1Fホールで開催します。

8. 2月の教会学校・中高生会及び初聖体クラス

2月の教会学校・中高生会・初聖体クラスは、2月11日(日)と2月25日(日)です。

9. 青少年育成委員会

2月20日(火)10時からセンターホールで行います。

10. 女性会

2月の女性会は2月4日(日)ミサの後 サンタ・ルチア講堂で行います。

外国籍Gの皆さんも含めて多くの方のご参加をお願い致します。

なお、2月の共同祈願を考える会「ソキオーの会」はお休みいたします。

11. きずな

2月21日(水)10時から、センターホールで行います。

12. ピーターラビット

2月のピーターラビットはお休みします。

なお、今回は3月13日(火)13時30分よりセンターホールで行います。

詳細は、追ってセンター掲示板に掲示いたします。

13. 「いのちへのまなざし」(日本カトリック司教団)の読書会(勉強会)

「21世紀の司教団メッセージ」として発行された「いのちへのまなざし」の

読書会(勉強会)を2月13日(火)16時よりセンターホールで行います。

(問い合わせ先：南ブロック 田村照夫さん)

14. 世界祈祷日

3月2日(金)10時30分より、日本福音ルーテル甲府教会で開催されます。

参加をご希望の方は、2月25日(日)までにセンター掲示板の申込用紙にお名前をご記入ください。

15. 東北被災地支援 講演会(企画：こびっとプロジェクト)

3月3日(土)13時30分から、サンタルチア講堂で講演会を行います。

お知り合いの方などをお誘いの上、ご参加いただき、今なお、困難な生活を余儀なくされている被災者へのお祈りと支援をお願い致します。(詳細:チラシ参照)

講師 佐藤彰牧師(福島第一聖書バプテスト教会)

16. サンパウロの書籍移動販売

3月4日(日)にサンパウロ会のブラザーが移動書籍販売にいらっしゃいます。
ミサ後、講堂にて書籍、聖像、メダイ、ロザリオ等の販売を行いますので
どうぞ、ご利用下さい。

17. 教会一致懇談会（歴史を学び平和を考える 2.11 山梨県民実行委員会）

講演 佐々木宏人氏 「戸田帯刀神父の射殺時間から“信教の自由”を考える」

日時 2月11日(日) 午後2時より

会場 県立文学館研修室

参加費 無料

(詳細は、折込のチラシをご覧ください)

18. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

①市内見守りパトロール

2月25日(日)14時より市内パトロールを行います。

ご参会頂ける方は、14時までに甲府カトリック教会センターにお集まりください。

(連絡先)080-5501-8191 事務局長 芦沢信)

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

①学習会

2月11日(日)、2月25日(日)13時30分~16時00分まで
山梨カトリック福祉センターで行います。

②ともだちひろば

2月3日(土)、2月17日(土)13時30分~16時00分から
山梨カトリック福祉センターで行います。

(お手伝い頂けるボランティアを募集しております。)

③四季のあそび場

2月10日(土)10時~14時まで、甲府カトリック教会(センターホール、
庭、サンタルチア講堂)で行います。

おいしいおしるこや楽しい企画がたくさんあります。

是非、みなさんのお知り合いのお子様(ご家族も可)をお誘い下さい。

④運営委員会

2月20日(火)18時30分から甲府カトリック教会で行います

(問合せ先 事務局 木村 090-8031-9608)

⑤事例検討会

2月22日(木)18時30分より甲府教会センターホールで行います。

お礼：昨年12月24日に実施いたしました「こどもたちにクリスマスケーキ」を贈る活動では、塩山教会はじめ各教会の信徒の皆様、市民の皆様の尊いご寄付で、56世帯にお贈りすることができました。こどもさんたちがケーキに飛びつき喜んだ姿をお伝えし、衷心から感謝とお礼を申し上げます。

(3)山梨ダルクを支援する会

運営委員会を3月2日(金)18時30分から日本基督教団甲府中央教会でおこないます。

甲府カトリック教会

2018年通常信徒大会開催通知

共同体運営規約第33条に基づき、2018年通常信徒大会を下記の通り開催しますので、信徒各位におかれましては万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 2018年2月11日(日) 主日のミサ後
2. 会場 甲府カトリック教会聖堂

2018年1月28日

甲府カトリック教会委員会委員長

芦沢 信

典礼の息吹

四旬節

「四旬節は、復活の祭儀を準備するために設けられている。四旬節の典礼によって、洗礼志願者はキリスト教入信の諸段階を通して、また、信者はすでに受けた洗礼の記念と償いのわざを通して、過ぎ越しの神秘の祭儀に備えるのである。」
(「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」27)

四旬節は、「40日の期間」という意味です。大グレゴリオ教皇は、説教において、「四旬節とは、40日間断食したモーセ、エリヤ、イエスの模範に倣う期間である。」とされています。

8～9世紀にかけて、水曜日を四旬節の始まりとする傾向が広まり、信者たちは、その水曜日に罪を告白し、回心のしるしとして、死を象徴する灰を受けるようになりました。また、古代教会においては、四旬節期間中の長い断食を求められていましたが、第2バチカン公会議以降、現在では、完全に食事を断つのではなく、十分な食事をひかえることと考えられていて、灰の水曜日と聖金曜日には、「大斎・小斎」があります。これは、キリスト教が伝統的に、飲食の節制を通して償いの実践を大切にしてきたことによります。

四旬節は、この灰の水曜日から始まり、主の晩さんの夕べのミサ（聖木曜日のミサ）の直前まで続きます。これは、ユダヤ教において、「一日は日暮れから次の日暮れまでである」、という伝統に則っているためです。したがって、四旬節を数えてみますと、40日ではなく、44日になります。

待降節は、「主の降誕」の喜びを待つ準備期間でありましたが、四旬節は、悔い改めて「主の復活」を待つ準備期間と言えましょう。典礼色は待降節と同じ紫ですが、その意味合いには、はっきりと違いがあります。アレルヤ唱は歌われません。また、「オルガンの演奏は、歌を支えるためだけに許される。」（「ローマ・ミサ典礼書の総則」）（暫定版）とあり、回心と内省の季節である四旬節の性格を大切にするように述べられています。祭壇のお花に関しても、同様です。

四旬節は洗礼志願者にとって、とても大切な準備期間であります。そして、信者であるわたしたちは、洗礼のめぐみを新たにし、主の復活に希望をおき、四旬節を過ごしてまいりましょう。

あなたのいぶきを受けて、
わたしは新しくなる。(詩編51)

こんにちは、こぴっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ボランティア行ってきます。

2月、ボランティアはお休みです。

○『2018東北被災地支援 講演会「福島から、今思う」』の開催

日時 2018年3月3日(土) 13:30~15:30

会場 カトリック甲府教会 サントルチア講堂

講師 佐藤彰 牧師(福島第一聖書パプテスト教会)

皆さんの参加をお待ちしています。また、友人知人(一般の方々にも)

へのお声かけもお願いします。

○2018年東日本大震災被災地支援ツアーの開催について

日程 2018年5月11日(金)~13日(日)

集合 東京駅

参加費 2017年の参加費は約48,000円+自宅から東京駅までの交通費+

昼食代(3日分)+夕食代(1日目、6,000円ぐらい)

✠ 今月の典礼奉仕表（2月） ✠

日	第一朗読	第二朗読	共同祈願奉仕	聖堂案内
2月 4日	窪田ひでき (教会学校)	テラルエイヤ (教会学校)	宮澤	芦沢(マ)
11日	今井(勇)	高原	丸山(美)	大井
18日	遠藤	広瀬	大木	木村(正)
25日	山田	宮田	宮澤	池田
3月 4日	テラルエイヤ (教会学校)	風間はるか (教会学校)	今井(勇)	武井コーラゾン

✠ 今月のこよみ（教会暦、行事等） ✠

- ・主日のミサ 日曜日10:30～、土曜日18:00～イエスのカリタス甲府修道院（ヨゼフ寮）
 - ・平日のミサ 火・金・土曜日06:50～（但し初金のミサ 9:30～）
- ※早朝ミサ：2月2日(金)及び2月27日(火)はお休みします。

4日(日) 年間第5主日	10:30 ~	ミサ(女性会)
	15:00 ~	スペイン語ミサ (Español)
11日(日) 年間第6主日	10:30 ~	ミサ(信徒大会)
	15:00 ~	ポルトガル語ミサ (Português)
	17:00 ~	韓国語ミサ (한글) (旧正月)
14日(水) 灰の水曜日	10:30 ~	ミサ(灰の式)(四旬節・大斎)
18日(日) 四旬節第1主日	10:30 ~	ミサ
		[韓国語ミサはありません]
25日(日) 四旬節第2主日	10:30 ~	ミサ
	15:00 ~	英語ミサ (English)
3月 4日(日) 四旬節第3主日	10:30 ~	ミサ
	15:00 ~	スペイン語ミサ (Español)

清掃当番表 (2月3月 各ブロック輪番制)

2月 4日(日) ペルーグループ	2月10日(土) 西・峡西ブロック
2月11日(日) ブラジルグループ	2月24日(土) 山城・峡南ブロック
2月25日(日) フィリピングループ	3月 4日(土) 東・南ブロック
3月 4日(日) ペルーグループ	